

# 発 言 通 告 書 総 括 表

平成20年 第4回 定例会 一般質問

	発 言 者	発 言 事 項	発 言 要 旨	答弁を求める者
1	中村議員 (ネット)	疑念が生じた千代田のまちづくりの在り方を見直す必要がありませんか。	<p>そこで、具体的な質問です。</p> <p>なぜ、東松下町計画等において、執行機関は長期間にわたって区民や議会に対して事実と違う報告をしてきたのでしょうか。また、組織としてどうして、そのようなことが許されているのでしょうか。</p> <p>千代田区の「まちづくり」の理念を、これを機会に見直し、もっと自然体で取り組む必要があると思いますが、どう考えますでしょうか。</p> <p>区民からはなかなか見えない「まちづくり」よりも、福祉や教育部門に職員を配置し、人材育成やシステムの構築に尽力をした方が、千代田区政の財産となるのではないのでしょうか。</p> <p>職員の定数が厳しくなっている割には、仕事が増えていると思います。そうなれば、区民や議会の声が届かない場所での事業が拡大するばかりで、今回のような問題が引き続き発生する恐れがあります。事業の思い切った整理が必要ではないのでしょうか。</p> <p>まちみらい千代田、秋葉原タウンマネジメント、マネジメントオフィスなど、千代田区のまちづくりを支えるとされる民間・半民間組織が、本当に区民や議会の支持を得ているのが、一度総点検してみる必要がないのでしょうか。</p> <p>今回の問題に対するリーダーの皆さんの対応が、職員の職務への情熱に大きな影響を与えます。この点をどう認識されていらっしゃるのでしょうか。</p> <p>答弁を求めます。</p>	区長
2	松本議員 (自民)	<p>〔教育委員会の組織について〕</p> <p>指導主事の役割</p> <p>学校のかかえる課題</p> <p>教員の研修体制</p> <p>特別支援教育のこれから</p>	<p>幼・小・中 各学校との連携や指導体制はどのようになっているのか</p> <p>現在状況で十分な指導が図れるのか</p> <p>子ども、保護者、教員それぞれに課題があると思われるが、教育委員会としてどのような対応や指導が行われることが多いのか</p> <p>十分な時間をかけて研修が進められていると聞くが授業や学校活動に支障はないのか</p> <p>教員にとってどのような成果もあるのか</p> <p>また学級経営にどのように生かされるのか</p> <p>特別支援教育とはどのような視点をもって実施されているのか、また成果と評価はどのようにとらえられているのか</p> <p>義務教育後の進路指導はどのように進められるのか</p>	区長並びに係理事者
3	木村議員 (共産)	<p>1. 区立図書館について</p> <p>2. マンション施策について</p>	<p>図書館に対する利用者のニーズは蔵書の充実にある。そのニーズをふまえた運営となっているか。</p> <p>関連して、日比谷図書館の移管について基本的考え方を問う。</p> <p>バリアフリーや省エネ対策など共用部分の改善への支援や、水道設備等公共的性格をもつ設備への負担軽減などを求める。</p>	区長、関係理事者

	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
4	福山議員 (共産)	1. 地上波デジタル放送移行への区の対応について  2. 貸し剥がし、貸し渋り問題  3. 政府・民主党・財界の推進する「道州制」について	現在の区の対応について 高齢者等地デジ受信アンテナ設置一部助成 集合住宅等での同制度の対応 区有施設の移行準備 建築指導の対応  完全移行2011年7月と東京スカイツリー開業2012年春のタイムラグ対応 高層建築物の影響の大きい千代田区で電波の陰の問題は 原因者負担の原則 実態把握について 金融機関への要請 区長の見解を問う	区長並びに関係理事者
5	林議員 (自民)	・多重債務者に対する区の対応  ・お金の教育を子どもの時から  ・成人式などでクレジットカードの仕組みを理解させる時間を  ・グーグルのストリートビューについて	商工融資や相談は充実しているが、個人債務における区の相談体制は  リボリング払いなど時代とともに複雑になっている仕組みを教えるべきでは？  学生クレジットや携帯電話クレジットなど20歳の段階で、改めて理解させる工夫をしたらどうか  他自治体でも話題になっている。プライバシーの問題もあるが、区として積極的に利用方法を考えているのか？	区長並びに関係理事者
6	高澤議員 (風)	1. 区立小中学校、中等教育学校において電子黒板を使用しての新たな授業展開の促進を  2. 区内に喫煙場所を設置し、喫煙者の分散を	子どもたちの学習意欲を高めるために、学力向上にも効果が期待できる「電子黒板」を使用した新たな授業展開の更なる推進を(関係理事者)  区内において一部に集中する喫煙者の分散のため喫煙所を設置し、喫煙者の集中によるトラブルの防止を(区長並びに関係理事者)	区長並びに関係理事者
7	野沢議員 (民主)	1. 新型インフルエンザ対策について  2. 共生社会の実現に向けた昼間区民対策について	区民に対する啓発の現状について。 広報千代田や区ホームページ、講演会等による情報提供、正しい知識・感染予防方法の啓発を 区職員に対する啓発の現状について。 COOP・業務継続計画の早期策定を 区民・医療機関に必要な個人防護具PPEの備蓄の更なる拡充を 発熱相談センター(保健所におけるコールセンター)について 保育園をはじめ幼稚園・小中学校での対策について  昼間区民の区政参画の現状について 今後の施策の展開について	区長並びに関係理事者

	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を求める者
8	はやお議員 (自民)	<p>1. 地域における介護と医療の連携について ～適切な介護保険サービスを利用できるように～</p> <p>2. 公会計制度改革について ～区民が理解しやすい財務諸表の重要性について～</p>	<p>(1)在宅での療養生活を支援する訪問リハビリの充実。</p> <p>(2)介護される側のQOL(Quality of life=生活(人生)の質)の向上の観点から、訪問看護を利用しやすくする必要性。</p> <p>(1)現行の単式簿記・現金主義会計での課題や問題点、さらに本区で取組んでいる複式簿記・発生主義会計の状況について。</p> <p>(2)公会計制度改革の3つのモデル(総務省の2モデルと東京都の1モデル)の違いと、区民の視点に立ったモデル選択の有り方、また現時点では公会計基準が統一されていないことについて本区はどう考えているのか。</p> <p>(3)連結対象関係団体の会計処理体系もそれぞれ異なっている。今後、選択した会計モデルの形式と整合性をとる必要があるがその対応はどのように進めるのか。</p>	<p>答弁を求める者 区長並びに関係理事者</p>